

47期生 学年通信

Vol.16 (2 年1号)

2025.4.14 発行

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。おかげさまで、生徒たちは無事に進級し、2年生としての新たな一步を踏み出しました。これまでに得た経験を土台に、さらなる飛躍の一年が始まります。

★★【2年生1日目】始業式&着任式

3月最終日は、「1年のクラスメイトとも、これでお別れなのか…」という別れの気持ちでいっぱいだったのではないかと推察されるのですが。実は、始業式開始前の大掃除と、始業式&着任式は旧クラスで実施され、2年生初日の活動の3分の2は、旧クラスの仲間と一緒にでした。慣れ親しんだ仲間とともに、新1年生を迎える準備を行い。そして、いよいよクラス発表の時！

期待と不安を胸に。しかしながら、希望をもって、新しいクラスへと移動していきました。

【まずは、旧クラスのメンバーで新しい教室を大掃除】



【大掃除の間、旧1-5と旧1-6は体育館で、新入生のために入学式の設営】

【新1年生の教室も掃除して、黒板に「入学おめでとう」をアートしました】



【入学式準備ができた状態で、2・3年生の始業式と着任式が行われました】



新しい先生との出会いです！

【2年生教室の前には「3フロ」と呼ばれるフロアーがあります。】



ここで1年を過ごします。

★★【2年生2日目＆3日目】 課題テスト&LHR

2年生は、入学式に出席できないため、本格的な新2年生としての活動は、始業式の2日後から。主に、課題テストと、学年集会。そして、簡単な自己紹介を行いました。

翌日は、新クラスでの写真撮影と、一日 LHR。午前中はクラス懇談を目的とした自己紹介と委員・係決めなどを行い、午後は新旅行委員の主導で、4月の校外学習の事前学習を行いました。



新しい学年が始まって、まだ3日しか経っていない中の班決め。まだ慣れない環境の中で「うまくやっていけるだろうか」と不安を抱えている様子も見られますが、それでも前向きに、新しい人間関係を築こうとする姿がとても印象的でした。校外学習もまた、生徒同士が少しずつ距離を縮め、新しいつながりを作っていく貴重な機会となっています。

保護者の皆様にとっても、御子様の新しい環境や人間関係について、御心配な点があるかもしれませんが、担任一同、子供たち一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心して学校生活を送れるよう、しっかりと見守っていきたいと考えています。これから始まる一年が、生徒たちにとって実りあるものとなるよう、ともに歩んでまいります。

★★【2年生4日目(AM)】 授業開き

そして、ついに、2年生としての授業がはじまりました！ 初回の授業は、年間を通した様々な課題内容や、出題時期についてのガイダンス的内容が主だったようです。しかし、さっそく教科書の内容に入った授業もありました。来週には、1年生の秋に、自らの進路を見据えて選択した「選択科目」の授業もはじまります。

生徒たちには、「主体的な姿勢」で学習することが常々求められています。昨年度と変わり、土曜授業がなくなりましたが、その時間は授業で課される「主体的な課題」の取り組み時間として有効活用していくことが、変更の主旨になります。ガイダンス内容をよく理解して、計画的に自主的に学習を進めていってほしいと望んでいます。

★★【2年生4日目(PM)】 新入生歓迎会

午後は新入生歓迎会が行われました。生徒会や部活動に所属している生徒が主体となって行なっています。近年は、部活動紹介が主内容になっていましたが、『新入生を歓迎』する会にしたいという声があがったそうで、近年とは違うアプローチで会の進行が行われました。

【出演する上級生は、中央に座る新入生を包むように座ります】

【ステージでは、吹奏楽部がスタンバイ！】



【上級生の盛大な拍手で、新入生が迎えられました】

【各部が、自身の所属する部活の楽しさについて伝えて、入部を誘います】



来週からは、本格的に2年生としての生活がはじまります。

常々、学年集会などで『成瀬高校』は、建物を指すのではなく、『生徒』一人一人を指すのである」という話をしています。とくに2年生は、学校の中心となって、様々な場面で活躍する機会が増えます。この1年が、「成瀬高校」の飛躍の年となるよう、担任一同、力を尽くしていきたいと思います。

どうぞ、今年度もよろしくお願いいたします。

★★ 今後の予定

- 4月: 定期健康診断 / 校外学習
- 5月: 生徒総会 / 体育祭 / 中間考査
- 6月: 授業公開 / 大学模擬授業
- 7月: 期末考査 / 台湾修学旅行の事前学習講演会

